

広報

みしま

mishima

NO. 1348
Jul. 2025

7月号



大阪・関西万博「LOCAL JAPAN展」に出展 2

市立幼稚園に行こう！ 8

7月28日(月)～31日(木)

大阪・関西万博

「LOCAL JAPAN展」



「LOCAL JAPAN展」は、東北から沖縄まで全43地域が集結し、地域に溢れる「日本の奥深さ」を五感で楽しみ、味わっていただく体験型のイベントです。

【会場】

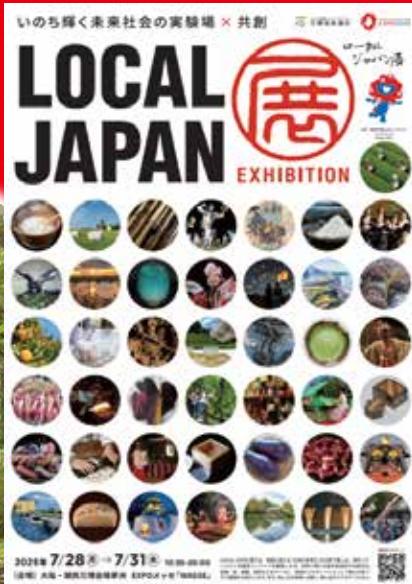
大阪・関西万博
EXPOメッセ「WASSE」内



テーマ

「古き良き、江戸時代へタイムスリップ」

三島市、神奈川県箱根町、大阪府枚方市、和泉市の3市1町で連携して、江戸時代の東海道「箱根八里」などに関連した宿場や街道をイメージした展示を行います。



駕籠(かご)乗車体験【フォトスポット】

江戸時代の大幹線であった箱根八里には、当時の日本で随一の壮大な石畳が敷かれました。当時の情景を感じさせる石畳と駕籠をフォトスポットとして設置します！



三島暦をエコバッグに印刷【体験】

江戸時代、三島宿を訪れた旅人たちが土産物として買い求めたとされる『三島暦』を版画の要領でエコバッグに写します！

その他、歴史文化や観光情報に関する動画をデジタルサイネージで放映し、国内外の皆さんに三島市の魅力をお伝えします！



COVER PHOTO

表紙

気持ちの良い青空が広がった6月5日㈬。源兵衛川で市内に住む2組のファミリーと出会いました。手や足を水につけ、せせらぎをおもいっきり楽しむ子どもたちの姿が印象的でした。



広報みしまをスマホでも！
無料アプリ「マチイロ」から！▶

CONTENTS

目次

- 2 大阪・関西万博出展
- 3 おしえて！あなたの推し絵本／ボンジュール！みしまコロッケ2025
- 4 三島大祭り募集情報／交通指導員募集
- 5 夏休み子どもイベント
- 8 市立幼稚園へ行こう！
- 10 みしま情報便 (information)
- 16 お知らせアラカルト
- 24 スポーツ情報
- 25 スポーツ教室・プール教室の受講者募集 (第2期)
- 26 図書館からのお知らせ
- 27 保健カレンダー
- 28 フォトマイタウンみしま
- 30 市民活動団体応援コーナー
- 31 歴史の小箱 / ぼくのおじいちゃん
- 32 みしま思い出写真館

▶▶次回発行は8月号

推し絵本大募集！

絵本の魅力を活かしたまちづくり
「絵本のまち三島」事業の一環として、「おしえて！あなたの推し絵本」を募集し広報みしまに掲載します。

『幼いころ読んでもらった思い出の絵本』

『お子さんに読んであげたいとおしい絵本』

『しみじみと心に残った大好きな絵本』

あなたの推し絵本が、だれかの心のドアをノックするかもしれません。

応募詳細

◆ 対象

市内在住・在勤・在学の人

◆ 応募方法

「推し絵本」のエピソード・紹介などを150字程度にまとめ、電子申請または応募用紙（文化のまちづくり課、図書館の窓口に設置）に記入し文化のまちづくり課へ提出

◆ 問合せ

文化のまちづくり課 ☎ 983・2756



◀ 電子申請は
こちら



全16種類！

ころもっけ

LINEスタンプ

▼詳細



みしまコロッケ公式キャラクター「ころもっけ」のLINEスタンプがリリース中！



令和7年度版

みしまコロッケ
食べ歩きマップ

▼マップ



新しくなった食べ歩きマップを片手に、さまざまなお店のみしまコロッケをお楽しみください！

おしえて！あなたの推し絵本

最初に推し絵本を紹介してくれるのは…

三島市在住の絵本作家

宮西達也さんです！

vol.1

宮西さんの「推し絵本」

【ちいさいおうち】

文・絵／バージニア・リー・バートン、訳／石井桃子、
出版／岩波書店



宮西さんの「推しエピソード」

ぼくは大学時代、東京の東久留米市のアパートに住んでいました。周りは畠で、駅は木造、高い建物などありませんでした。ある時、50年ぶりに東久留米市のアパートを探しに行きました。駅は2階建ての立派な鉄骨でした。ぼくのアパートがあった所には高いマンションが建っていて、周りはお店やビルがいっぱい。人も車もいっぱい。あの大切な思い出はどこにも見当たりませんでした。

でも、この『ちいさいおうち』を読むと、あの時の記憶が鮮明によみがえります。きっと読む人が、そんな思いになる素敵なお絵本です。

7月はみしまコロッケの誕生月

毎年7月ごろに収穫期を迎える『三島馬鈴薯』を使ったみしまコロッケが、認定店で販売されます。一緒にみしまコロッケの誕生月をお祝いしましょう！

とき 7月21日(月・祝)

午前10時30分から

※みしまコロッケ無料引換券は午前10時から配布

ところ 日清プラザ・イトーヨーカドー三島店
(中田町9・30)

タリーズコーヒー前レストスペース



感謝の気持ちをこめて、
みしまコロッケを200人に
プレゼント！

※無料引換券が必要です



クレシェ＆小坂真智子による「みしまコロッケンロール！」と「みしまコロッケ音頭！」を演奏！

ボンジュール！
みしまコロッケ
2025

=問合せ=
商工観光まちづくり課
☎ 983・2766

三

嶋

大

祭

り

募集情報

問商工観光まちづくり課
☎ 983・2656

農兵節パレード

時 8月 17 日(日)

午後 3 時 50 分～4 時 50 分

(集合) 午後 3 時 30 分

場 三嶋大社駐車場集合

対年齢・性別不問(要事前申込)

※自前の浴衣・草履で当日踊れる人

申・問 7月 25 日(金)までに三島農兵

節普及会事務局(三島市観光協
会内) ☎ 971・5000、FAX 971・8882

■事前練習会

時 8月 1 日(金)、10 日(日)午後 7 時

※いずれかに参加必須

場 三島商工会議所(さんしんみゅう

くんホール)



みしまサンバパレード

踊りを覚えて「みしまサンバパ
レード」に参加してみませんか?
講習会を開催します。(申込不要)

時 8月 17 日(日)

- ▶パレードへの飛び入り参加
- ▶大盆踊り大会(三島大社境内)

■講習会

時 7月 18 日(金)、19 日(土)

午後 7 時～9 時

場 市民体育館 多目的室

持 運動のできる服装・シューズ

問 みしまサンバ振興会事務局(三
島市観光協会内) ☎ 971・5000頼朝公旗挙げ行列
子ども甲冑隊夏休みの思い出に「頼朝公旗挙
げ行列」に参加して、大祭りを一
緒に盛り上げましょう!

時 8月 16 日(土)

午後 2 時～5 時

場 三島大社ほか

対 6 歳以上

定 20 人

申 7月 10 日(木)までに下記専用フ

オームから電子申請

問 N P O 法人地域活性スクランブ
ルフォーラム ☎ 090・8488・6148
(渡辺)

電子申請



交通指導員

募集

ー問合せー^ー
地域協働・安全課
☎ 983・2651

随时募集中

とき

年間を通して活動※可能な範囲で

場所

市内全域

活動内容

- ・子どもたちの登下校の見守り
- ・市内イベントでの交通整理
- ・交通安全の啓発

※入会時に初心者研修あり

対象

次のすべてにあてはまる人

- ・市内在住、または在勤
- ・交通安全に熱意と意欲がある
- ・視力、色覚に問題がない

※制服・装備品は貸与

活動する指導員の声

三島市交通指導員会会長
(交通指導員歴 50 年)

栗原 薫 さん

現在 27 人の会員が、老若男女幅広く、休日などをを利用して活動しています。地域貢献による上に、自分自身も運転に気を付けるようになります。子どもたちの成長を身近に感じることができる事がやりがいです。初心者研修もあるのでご安心ください。

三島市交通指導員会理事
(交通指導員歴 15 年)

関口由美子 さん

自らが交通ルールを遵守し、手本となるように率先しています。児童の見守り活動で頻繁に外出しますが、快く理解してくれている家族にはいつも感謝しています。一人でも多くの人に交通安全を意識していただけるよう、手作りマスクを作成し、配布なども行っています。他の指導員との交流も深まるので、活動の楽しみの一つです。



あお：工作　みどり：体験　オレンジ：料理　ピンク：学習



申電子 はちらから
(市ホームページ)

夏休み川のいきもの観察会

源兵衛川に住む生物を採集し、観察・分類します。

時 7月26日(土)①午前10時～11時
30分、②午後1時30分～3時

場 源兵衛川(南田町広場付近)

対 市内在住の小学生

※小学3年生以下は保護者同伴

定 各回15人※応募多数時抽選

持 濡れてもよい服装、着替え、タオル、軍手、筆記用具、水筒

申・問 7月15日(火)までに電子申請、電話または環境政策課窓口

□ 983・2646 申電子

子ども工作教室

日常にあるものを使って工作してみよう！

時 7月24日(木)午後1時30分～3時30分

場 錦田公民館 講堂

対 市内在住の小学生

定 30人程度※応募多数時抽選

持 上履き、水筒

申 7月14日(月)午後5時までに電子申請または錦田公民館窓口

問 錦田公民館 973・0308 申電子

対 小中学生を含む親子・団体

定 25組※応募多数時抽選

費 発電機・LED・リード線など主要部分を支給。材料費は参加者負担。

時 7月27日(日)①午前10時～11時30分、②午後1時～2時30分

場 生涯学習センター2階

対 0歳～高校生

※未就学児は保護者同伴

定 各回100人※当日先着順

費 100円(キー ホルダー2個)

問 児童センター 983・0890 申電子

夏休みわくわく工作ひつば

かわいいビーズのキー ホルダーを作ります。

時 7月27日(日)①午前10時～11時30分、②午後1時～2時30分

場 生涯学習センター2階

対 児童センター 軽運動室

※未就学児は保護者同伴

定 10組(1組3人まで)

費 100円(キー ホルダー2個)

問 児童センター 983・0890 申電子

第10回三島せせらぎミニコンテスト

水力発電コンテスト

発電の原理やメカニズムなどを学び、製作した水力発電装置を桜川に浮かべ、技術・アイデア・発想力を競います。(表彰あり)

日程

7月21日(月・祝)

午前9時～

7月25日(金)～27日(日)

午前9時～3日(日)

午前9時30分～

7月13日(日)

8月11日(月・祝)

8月24日(日)

8月1日(日)

8月24日(日)

夏休み子ども遺伝学講座

生物が「変身」する方法

カブトムシから、特撮ヒーローもあこがれる変身方法を学ぼう！

時 7月23日(水)午前9時30分～正午

場 国立遺伝学研究所 講堂

講 岩瀬滋さん(国立遺伝学研究所所長)

対 市内在住の小学4年生～6年生

※子どものみ参加

定 40人※応募多数時抽選

持 筆記用具、飲み物

申 7月13日(日)までに電子申請ま

たは申込み用紙を生涯学習課

問 生涯学習課 983・0881 申電子

夏休み親子でダンス

みんなが知っている音楽に乗

り、先生の動きを真似るだけ。

親子で楽しく体を動かします。

時 7月26日(土)午前10時～11時

場 坂公民館 講堂

講 影島鈴花さん(ダンスインストラクター)

対 市内在住の小学生とその保護者

定 10組(1組3人まで)

※応募多数時抽選

持 室内用運動靴、飲み物、タオル

申 7月16日(水)までに電子申請

問 坂公民館 973・0308 申電子



▲ビーズのキー ホルダー

【凡例】 時とき・場場所・内内容・講講師・費費用(記載なしは無料)・対対象・定定員・

持持ち物・注注意事項・申申込み(記載なしは不要)・問問合せ

申電子

問 錦田公民館 973・0308 申電子

キッズスタンスに挑戦しよう!

はやりの曲に合わせてかっこよく踊りましょう。



時 8月2日(土)

①午前10時～11時30分
②午後1時～2時30分

場 中郷文化プラザ 多目的ホール
講 桜山絵理さん

(健康運動実践指導者)
対 市内在住の小学生(初心者対象)

定 ①低学年30人、②高学年30人
※応募多数時抽選

持 室内シューズ、飲み物、タオル
申 7月15日(火)までに電子申請ま
たは中郷公民館窓口 [申電子](#)

※休館日・祝日を除く
問 中郷公民館 [982・5100](#)

問 健康づくり課 [973・3700](#)

親子でピピッと簡単クッキング

電子レンジを使って、簡単お昼メニューを作ります。

時 8月2日(土)午前10時～午後0時30分(受付:午前9時45分)

場 保健センター東館 栄養指導室
講 篠原啓子さん(日本大学短期大学部食物栄養学科准教授)

対 市内在住の小学生とその保護者(1組3人まで)

定 10組※応募多数時抽選

費 1人 300円

持 エプロン、三角巾、タオル、
ふきん、筆記用具

申 7月22日(火)までに電子申請 [申電子](#)

親子で学ぼう!

ごみの分別と減量化

ごみの分別方法や食品ロス削減をゲーム形式で学びます。

時 8月5日(火)午前10時～11時30分
場 北上文化プラザ2階 研修室3
講 廃棄物対策課職員

定 10組(20人)※応募多数時抽選

持 筆記用具
申 7月22日(火)までに電子申請ま
たは北上公民館窓口 [申電子](#)

※電話での申込不可
問 北上公民館 [982・5100](#)

子ども歴史講座

土器の拓本とアプリを使った3Dデータ作成を体験します。

時 8月6日(水)午前10時～正午

場 北上文化プラザ2階 研修室2
講 文化財課学芸員

対 市内在住の小学生
定 10人※応募多数時抽選

持 筆記用具、スマートフォンまたはタブレット、汚れてもよい服装

申 7月22日(火)までに電子申請ま
たは北上公民館窓口 [申電子](#)

三島産マンゴーでナガートを作ろう!

時 ①8月7日(木)、②8日(金)
午前9時30分～正午

場 中郷文化プラザ
講 石田浩隆さん(洋菓子エレン)
鈴木貴之さん(鈴木農園)

対 市内在住の小学生(包丁が使える子)

定 各日15人※応募多数時抽選
費 材料費 1,000円
持 上履き、三角巾、ふきん、飲
み物、マスク、筆記用具、
保冷剤、持ち帰り用容器(深
さ10cm以上)

申 7月15日(火)までに電子申請ま
たは中郷公民館窓口 [申電子](#)

※休館日・祝日を除く
問 中郷公民館 [982・5100](#)

食品ロス削減に向けた親子料理講座

和風バーニヤカウダー、冷製トマトそうめんパスタ風、自家製フレンチトーストを作ります。



▲ペットボトルの浮沈子

時 8月9日(土)午前9時～正午

場 学校法人鈴木学園中央歯科衛生士調理製菓専門学校
講 関川大介さん(中央歯科衛生士)
その保護者

定 20組(40人)※応募多数時抽選
持 エプロン、三角巾、台ふき、
筆記用具

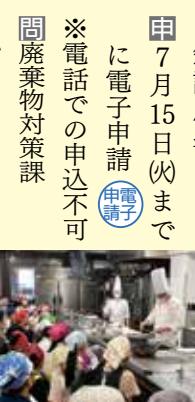
申 7月15日(火)までに電子申請 [申電子](#)

※電話での申込不可
問 健康づくり課

費 100円(材料費)
持 透明な空ペットボトル(500mlで炭酸飲料用)、新聞紙、学校で使用しているタブレット

申 7月22日(火)までに電子申請ま
たは北上公民館窓口 [申電子](#)

※電話での申込不可
問 北上公民館 [987・5950](#)



▲昨年度の料理講座

【凡例】 時とき・場場所・内内容・講講師・費費用(記載なしは無料)・対対象・

定定員・持持ち物・注注意事項・申申込み(記載なしは不要)・問問合せ

広報みしま9月号に掲載予定の「幼稚園入園申込」を前に、各園の特色や過ごし方をご紹介します。見学などのご相談は、各幼稚園に直接ご連絡ください。(連絡先・詳細は市ホームページ) ▶



「たのしい」を見つけよう！

東幼稚園（東町10・12）



東小学校や加茂川町保育園と交流しながら、市の中心街の水と緑と文化に囲まれた環境で、子どもや保護者、教職員が、たくさんの「たのしい」を見つけ共有しながら、笑顔で過ごせるようにしています！

みんなの笑顔が集まる幼稚園

南幼稚園（青木265）



南小学校や南中学校との交流・連携を大切にしています。天然芝の園庭、中郷温水池公園など自然環境にも恵まれ、子どもや保護者、教職員、南幼稚園に関わるすべての人のウェルビーイングをめざしています！

Let's try！元気に遊ぶ子

北幼稚園（文教町1・4・1）



小・中・高・大学の学園地区の一画にあり、小学校との架け橋期の教育の充実につながる交流や体験などの連携を進めています。芝生の広がる園庭では子どもたちが思いきり体を動かして元気いっぱい遊んでいます！

子どもも大人も

「楽しいね！」があふれるようちえん

錦田幼稚園（谷田271・1）



少し広い図書コーナーでは、年長児が考えたお店屋さん、手作り紙飛行機、ボッチャなど、遊びの伝承の場となり、3学年の交流が盛んです。とにかくひろ～い幼稚園で子どもも大人も「楽しいね！」があふれています！

心も体もぽっかぽか

松本幼稚園（松本99・1）



四季折々の草花に囲まれた芝生の園庭で、3学年の子どもたちが一緒に遊んでいます。長伏小・中郷小・中郷西中や、地域の皆さん、しゃぎり関係者との交流を通して、豊かな心と健やかな体を育みます！

心も体も元気な子

大場幼稚園（大場365）



地域の皆さんを招いて誕生会の催しや畑づくり・絵手紙・サッカーなどの教室も行っています。自然豊かな環境で、皆さんに温かく見守られながら一人一人の良さを發揮できる保育を行っています！

市立幼稚園へ 行こう！



問合せ：こども保育課 983・2611

坂幼稚園と旭ヶ丘幼稚園は



魅力いっぱいの徳倉幼稚園においてよー^イ
今でしょ 徳倉幼稚園

徳倉幼稚園（徳倉4・1・8）



徳倉小学校と敷地を共有し、幼小や近隣保育園との交流を行っています。3学年の異学年交流を積極的に取り入れ、野菜づくりの体験を通して、食育を推進しています。「元気よくあいさつのできる子」を目指しています。

自然いっぱい笑顔いっぱい

沢地幼稚園（沢地257）

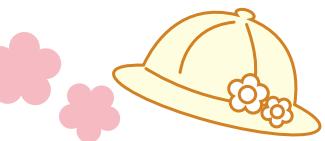


沢地川やアジサイのトンネルなど、豊かな自然に囲まれ、野菜づくりや、四季折々の活動に加え、近隣施設との交流も行います。一人一人の発見が遊びにつながり、友達と一緒に成長し、笑顔いっぱいの沢地幼稚園です！



幼稚園は、児童が初めて出会う学校です。友達とのかかわりの中で「思いやりの心」や「学ぶ力」を育み、生活習慣や社会性を身につけることを大切にしています。

集団生活の中で 「遊び」を通じて楽しく学ぼう



『市立幼稚園』 って？

働く子育て世帯の味方

市立幼稚園では、短時間のパートタイム勤務をはじめ、保護者の多様な働き方に対応できるように『預かり保育』のサービスを用意しています。昼食も「弁当の持参」か「給食弁当の注文（有料）」のいずれかを選べます。



見学会（体験会） 園庭開放へ行こう！

各幼稚園では、令和6年4月1日までに生まれた未就園児を対象に「ようちえんdeあそぼう会」を毎月開催しています。日程などの詳細は、市ホームページをご覧ください。

詳細は
こちら▶



『預かり保育』 とは？

▶夏休みなど長期休業中も実施します。

▶利用料金は30分あたり50円です。

▶保護者が月64時間以上の就労をしている場合などは、申請により無償化（上限あり）の対象となります。

【幼稚園の一日】

★預かり保育（午前7時30分）

登園（午前8時30分）

身支度（午前9時）

あそびのじかん

お昼ごはん（午前11時）

片付け・降園準備

降園（午後2時）

★預かり保育（～午後5時まで）

★預かり保育（～午後6時まで）

★在園児で、保護者の就労などの要件を満たす人は、教育時間終了後に午後5時までの『預かり保育』のサービスが利用できます。

★北幼稚園と東幼稚園では、上記に加えて朝の教育時間開始前の1時間と、午後6時までのサービスの用意があります。

預かり保育の
無償化について▶



市立幼稚園の募集は

『学級編制基準』を満たしている学年について実施します

『学級編制基準』とは、教育的効果の観点から、学年毎に1クラスの人数の上限などを定めている基準です。この中では、**新年度入園児の募集時において、新3歳児学級を編制する最低限の人数を「10人」と定めています。**（休園中の坂幼稚園は、この基準から一時的に除外）

令和7年度入園児募集において、休園中または学級編制基準を満たさなかった右記のクラスについては、令和8年度入園児の募集を実施しません。

※新3歳児クラスはどの園も募集します。

坂幼稚園	新4・5歳児クラス
旭ヶ丘幼稚園	新4・5歳児クラス
沢地幼稚園	新4・5歳児クラス
南幼稚園	新4歳児クラス
大場幼稚園	新4歳児クラス

令和8年度 入園児募集の概要

広報みしま9月号で
募集記事を掲載予定です

【凡例】 時とき・場場所・内内容・講講師・費用（記載なしは無料）・対対象・定定員・持持ち物・注意事項・申申込み（記載なしは不要）・問問合せ

募集

令和7年度実施
三島市職員採用試験【B日程】



◀採用試験案内
電子申請はこちら

試験区分		年齢、学歴、資格要件 ※それぞれ令和8年3月卒業見込み・資格取得見込みを含む	採用予定 人数
職種	試験の種類		
一般事務A	短大卒	平成9年4月2日以降生まれで、短期大学を卒業した人	1人程度
	高校卒	平成11年4月2日以降生まれで、高等学校を卒業した人	
一般事務B (障がいのある人)	短大卒 高校卒	昭和60年4月2日以降生まれで、次の①、②の両方を満たす人 ①身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人 ②短期大学または高等学校を卒業した人	1人程度

■職員採用試験（B日程）

時 9月21日(日)

場 市内（申込者に後日通知）

申 7月25日(金)～8月8日(金)の間に電子申請

※郵送も可。詳細は採用試験案内（市ホームページほか、市役所玄関受付、生涯学習センター、中郷・錦田・北上・坂の各公民館で配布）に掲載

※一般事務Aのみテストセンター方式により受験可

■職員採用説明会（B日程）

時 7月19日(土)午前10時～正午

場 市役所本館3階 第1会議室

内 採用に関する説明、先輩職員との職種別座談会（業務体験談・質疑応答など）

定 50人※参加の有無は選考に無関係

申・問 7月1日(火)～16日(水)に電子申請または電話で
人事課☎ 983・2617

募集

テーマは「来て・見て・感じて♪人も街も“三島のいいね”」
令和8年版市民カレンダーの写真を募集します



◀申込み、応募用紙、
詳細はこちら

令和8年版の市民カレンダーに掲載する四季折々の三島の魅力を表現した写真を募集します。

募集情報

応募資格 市内外問わずどなたでも

応募規定

- ▶応募者本人が市内で撮影した横構図の写真で、未発表のもの（デジタルカメラで撮影したもので、JPEG形式でデータを提供できるものに限る）
- ▶1人10点まで（掲載は1人1点）

応募方法（①または②）

- ①電子申請：WEBフォームから送信
- ②プリント写真：写真店などでプリントしたL版の裏面に応募用紙を貼り付け、郵送または持参

注▶市ホームページなどに掲載する「募集要項」を確認の上、応募してください。応募をもって、注意事項などに同意したものとします。

▶応募作品の著作権は応募者に帰属しますが、掲載が決定した作品は市民カレンダーのほか、公式

ホームページやSNS、テレビ放映、広報紙やポスターなどでのPR素材として利用します。

▶応募作品に関して肖像権や著作権など第3者の権利の侵害が認められた場合、応募者本人がその責を負うこととします。

こんな写真をお待ちしています

- ▶季節感がある写真、一目でその月がわかる写真
- ▶カメラ目線でなく、背景から場所や季節感がわかる人物写真
- ▶1月は「年の始まり」、12月は「1年が無事に終わったこと」など、その月をイメージできるような写真
- ▶例年応募が少ない3月・7月・9月・10月の写真

※写真の補正は明るさの調整程度にとどめてください。

申・問 9月5日(金)までに作品と応募用紙を、電子申請、郵送、または直接広報広聴課☎ 411・8666北田町4・47☎ 983・2620



▲令和7年版市民カレンダー

情報

国民健康保険 資格情報のお知らせ・資格確認書を送付します



◀マイナポータルは
こちら

国民健康保険に加入している人に、「資格情報のお知らせ」(以下「お知らせ」)または「資格確認書」(以下「確認書」)を7月末までに送ります。

- ▶マイナンバーカードを健康保険証として利用登録した「マイナ保険証」を持つ人には「お知らせ」、持たない人には従来の被保険者証に代わる「確認書」を送付します。
- ▶「お知らせ」に有効期限はなく、内容に変更が生じた場合のみ差し替えます。今年度のみ一斉送付するため、大切に保管してください。
- ▶「お知らせ」だけで医療機関を受診できませんので、必ずマイナ保険証を持参してください。
- ▶「確認書」の有効期限は通常1年間ですが、一部異なる場合があります。
- ▶個人ごとに封筒に入れて世帯主宛てに送付します。
- ▶マイナ保険証の利用登録状況はマイナポータルから確認できます。

■資格喪失手続きなどについて

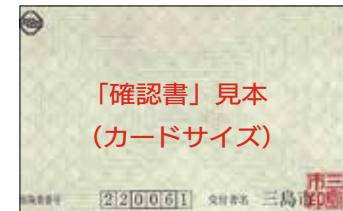
社会保険などに加入した場合は、届け出が必要です。
▶社会保険・国民健康保険双方の資格情報のお知らせ
または資格確認書、マイナンバーカードなどの本人
確認書類(該当者全員分必要)

提出先 保険年金課窓口

▶保険年金課☎ 983・2604



◀右下部分を切り取り、マイナ
バーカードと一緒に保管してく
ださい。



▲色が「藤色→うぐいす色」に変更

情報

国民健康保険税 令和7年度納税通知書の発送と制度の変更点

国民健康保険税は、世帯主、被保険者などの前年中の所得に応じて計算されます。令和7年度の主な変更点は以下のとおりです。

■賦課限度額の変更

	改正前(令和6年度)	改正後(令和7年度)
医療分	65万円	66万円
支援分	24万円	26万円
介護分	17万円	17万円
合計	106万円	109万円

■所得による軽減制度に係る対象範囲の拡大

軽減割合	改正前(令和6年度)	改正後(令和7年度)
2割軽減	43万円 + (54.5万円 × 被保険者数および特定同一世帯所属者数) + {10万円 × (給与所得者などの数 - 1)} 以下の世帯	43万円 + (56万円 × 被保険者数および特定同一世帯所属者数) + {10万円 × (給与所得者などの数 - 1)} 以下の世帯
5割軽減	43万円 + (29.5万円 × 被保険者数および特定同一世帯所属者数) + {10万円 × (給与所得者などの数 - 1)} 以下の世帯	43万円 + (30.5万円 × 被保険者数および特定同一世帯所属者数) + {10万円 × (給与所得者などの数 - 1)} 以下の世帯
7割軽減	43万円 + {10万円 × (給与所得者などの数 - 1)} 以下の世帯	43万円 + {10万円 × (給与所得者などの数 - 1)} 以下の世帯

※特定同一世帯所属者とは、国民健康保険から後期高齢者医療制度へ移行し、継続して同一の世帯に属する人を指します。
※給与所得者などとは、一定の給与所得者(給与収入55万円を超える人)または公的年金所得者(公的年金などの収入が60万円を超える65歳未満の人、または125万円を超える65歳以上の人)を指します。

【凡例】 時とき・場場所・内内容・講講師・費費用（記載なしは無料）・対対象・
定定員・持持ち物・注意事項・申申込み（記載なしは不要）・問問合せ

情報

国民健康保険のお知らせ 医療費通知書の発送・限度額適用認定証について



◀限度額適用
認定証について

医療費通知書を発送します

医療費通知書は医療費全体額をお知らせするものです。この機会に、実際にかかった医療費を確認し、はしご受診や夜間・休日の割高な受診などが家計の負担にならないかを確かめてみましょう。この通知書は確定申告の医療費控除申告手続きにも使用できます（医療機関などの欄が明記されていないものは領収書が必要）。また、マイナ保険証を持つ人はマイナポータルで医療費通知の情報を確認できます。

■ 7月中旬発送の医療費通知書について

1～2月診療分の医療費を通知します。（以降2ヶ月ごとに8月、9月、11月、令和8年1月、3月に郵送予定）

対国民健康保険加入者で今年1月以降に医療機関などを受診した人

注再発行はできませんので、大切に保管してください。

限度額適用認定証について

医療費が高額になりそうなとき、限度額適用認定証を各医療機関で提示すると、窓口負担額（入院・外来は別扱い）が自己負担限度額で済みます。限度額は年齢と所得によって異なり、認定証の交付には市役所窓口（保険年金課国保係）での申請が必要です。なお、マイナ保険証（健康保険証の利用登録を行ったマイナンバーカード）を持つ人は「限度額適用認定証」の事前申請は不要です。マイナ保険証の利用をぜひご検討ください。

対国民健康保険に加入し国民健康保険税に滞納のない人で、70歳未満の人、または一定の所得区分に属する70～74歳の人

※詳細は市ホームページ

問保険年金課☎ 983・2604

情報

後期高齢者医療被保険者証（資格確認書）などの更新時期 8月からの「**オレンジ**」の資格確認書を送付します

新しい資格確認書の確認を

従来の被保険者証は「資格確認書」に変わりました。7月末までに黄色い封筒で郵送しますので、住所、氏名、生年月日、負担割合など記載内容をご確認ください。8月以降に医療機関にかかるときは、新しい資格確認書またはマイナ保険証を提示してください。

※後期高齢者医療制度では、令和8年7月末までは、マイナ保険証の利用登録の有無に関係なく全員に「資格確認書」を交付します。

※交付期間が延長となる可能性があります。

■マイナ保険証をご利用ください

マイナンバーカードを健康保険証として利用登録した人は、医療機関や薬局の窓口でマイナ保険証を積極的にご利用ください。

■一部負担割合を更新します

医療機関の窓口で支払う自己負担割合は、令和6年中の所得をもとに判定を行い、「1割」、「2割」または「3割」のいずれかに決定されます。

■限度区分の併記について

医療機関で提示すると窓口負担額が自己負担限度額で済む限度額適用認定証（黄色）と減額認定証（白色）は廃止され、資格確認書への区分併記に変わります。有効期限が令和7年7月末までの認定証やすでに限度区分が併記された資格確認書を持つ人には、自動的に限度区分が併記された新しい資格確認書が届きますので、8月からの区分をご確認ください。

■限度区分の併記申請について

新たに限度区分の併記を希望する場合、保険年金課窓口での申請が必要です。マイナ保険証で受診する人は申請は不要です。

問資格確認書、マイナンバーカードなどのマイナンバーを証明する書類、印鑑

※詳細は資格確認書に同封の

チラシおよび小冊子「後期

高齢者医療制度のご案内」

4～5、12～15ページ

問保険年金課☎ 983・2710



◀被保険者証
(緑色)
→資格確認書
(オレンジ)
に変更

情報

介護保険料をお知らせする決定通知を7月中旬に発送 令和7年度介護保険料と各種軽減制度について

介護保険料について

認知症や身体機能の低下などにより介護を必要と認定された人が、介護給付の範囲内で各種介護サービスを受けられる介護保険制度を支えるための大切な財源です。

65歳以上人の介護保険料

被保険者本人の前年の収入および世帯員の当該年度住民税課税状況などに基づき、介護保険料を決定します。

■支払方法

- ▶年金額が年額18万円以上…特別徴収（年金天引き）
- ▶年金額が年額18万円未満の人、年度途中で65歳に達した人、転入した人…普通徴収（納付書支払い）

※特別徴収・普通徴収を選択することはできません。

介護保険料の減額について

世帯の生計を主として維持する人の収入が、失業などにより著しく減少した場合や、住民税非課税世帯で、生活

保護基準額程度の収入、預貯金が100万円未満であるなどの要件に該当する人は介護保険課にご相談ください。

食費・居住費（滞在費）などの負担軽減制度

制度	対象	内容
介護保険施設などにおける食費・居住費（滞在費）の負担減額	住民税非課税世帯で資産などが一定の要件に該当する人	介護保険施設入所などにおける食費および居住費の減額
社会福祉法人等利用者負担額の軽減	社会福祉法人などが提供するサービスを利用している人のうち、住民税非課税世帯で前年の年間収入額が単身世帯で150万円以下の人	利用料、食費、居住費（滞在費）の軽減
介護保険居宅サービスなど利用負担額の助成	居宅介護サービス利用者のうち、毎月の世帯収入が生活保護基準程度の収入の人	月ごとの利用料から3,000円を差し引いた額の2分の1に相当する額を助成

※判定に用いる収入には親族からの仕送りや遺族年金などの非課税収入も含み、資産保有にも制限があります。

※別世帯の配偶者（内縁関係含む）も住民税非課税である必要があります。

問介護保険課 ☎ 983・2607

情報

ご確認ください

8月から利用する介護保険負担割合証（うすむらさき色）を送ります

8月からの介護サービス（一部総合事業を含む）利用時の利用者負担割合を示した「介護保険負担割合証（うすむらさき色）」を、7月中旬に発送します。

■送付対象者

- ▶要介護（要支援）認定を受けている人
- ▶三島市総合事業の事業対象者

■利用者負担割合

前年の所得に応じて1～3割となります。負担割合の判定方法は下表のとおりです。

被保険者本人の住民税課税状況	被保険者本人の合計所得金額	同世帯内の第1号被保険者（65歳以上）の年金収入+その他の合計所得金額	利用者負担割合
非課税者	－	－	1割
課税者	160万円未満	－	1割
	160万円以上	2人以上:346万円未満 本人のみ:280万円未満	1割
		2人以上:346万円以上 本人のみ:280万円以上	2割
	220万円以上	2人以上:463万円以上 本人のみ:340万円以上	3割

■注意事項

- ▶第2号被保険者（65歳未満）、または生活保護を受給している人は一律1割負担となります。
- ▶合計所得金額とは、収入から公的年金等控除や給与所得控除、必要経費を控除した後で、基礎控除や扶養控除、医療費控除などの控除をする前の所得金額です。
- ▶土地売却などの特別控除額がある場合は、合計所得金額から長期譲渡所得および短期譲渡所得の特別控除額を控除した金額を用います。
- ▶合計所得金額に給与所得または公的年金などにかかる所得が含まれている場合は、その合計額から10万円を控除した金額を用います。

問介護保険課

☎ 983・2607



◀色が「うすだいだい色」から「うすむらさき色」に変更されます

【凡例】 時とき・場場所・内内容・講講師・費費用（記載なしは無料）・対対象・
定定員・持持ち物・注注意事項・申申込み（記載なしは不要）・問問合せ

情報

家庭での保育が難しいときは 病児・病後児保育サービスをご利用ください



▲詳細はこちら

子どもが病気や回復期で家庭保育が難しい場合、病児・病後児保育サービスが利用できます。

■病児保育

申込み	光ヶ丘小児科 ☎987-2200	函南平出クリニック ☎978-1366
定員	各15人	
対象	満6カ月～おおむね10歳未満で以下のすべてに該当する子 ①病気中（発熱、感冒、扁桃炎、気管支炎、嘔吐下痢症、中耳炎、結膜炎、とびひ、突発性発疹、水痘、インフルエンザ、骨折、肺炎、おたふく風邪など） ②保護者が勤務や出産・病気・冠婚葬祭などで家庭での保育が困難	
利用料	市民と市内の認可保育園に通園している園児は無料 ※そのほかの児童は1日2,000円	
利用方法	事前登録・予約が必要です。 ※各施設へお問い合わせください。	

■病後児保育

申込み	恵明保育園 ☎975-1940	まりあ保育園 ☎939-5353
定員	各3人	
対象	満1歳～おおむね10歳未満で以下のすべてに該当する子 ①病気の回復期で、まだ集団保育（保育園・幼稚園・学校など）が適さない ②医師に病後児保育の対象として認められた ③保護者が勤務や出産・病気・冠婚葬祭などで家庭での保育が困難	
利用料	市民と市内の認可保育園に通園している園児は無料 ※給食あり、食費・リネン代の実費1日350円	
利用方法	事前登録・予約が必要です。 ※各施設へお問い合わせください。	

問こども保育課☎ 983-2611

情報

市が保有している公文書を開示しています 情報公開制度・個人情報保護制度の運用状況

市民の皆さんからの請求に応じ、市が保有している公文書を開示しています。令和6年度の処理状況は下表のとおりです。

	全部開示	部分開示	不開示	不存在	取下げ	計
開示請求	157	83	1	17	2	227
任意的開示申出（※）	0	16	0	0	0	16

※情報公開条例が適用されない公文書（平成9年3月31日以前に実施機関が作成し、または取得したもの）について開示の申出があったときに不開示情報を除き任意的に開示

注1件の請求に不開示の理由が複数ある場合があるため、合計と内訳の件数は一致しません。

■請求のあった主な公文書

▶市が行う工事および委託に係る金入り設計書に関するもの▶資材単価表に関するもの▶建築計画概要書に関するもの▶道路の位置の指定に関するもの▶住居表示に関するものなど

■審査会への諮問状況

令和6年度は、公文書開示請求に係る審査請求が1件あり、それに伴い三島市情報公開・個人情報保護審査会が計4回開催されました。

■個人情報保護制度利用状況

市が保有する自分の情報について、開示、訂正、利用停止を請求することができる制度です。令和6年度の開示請求は14件（全部開示6件、部分開示6件、不存在2件）でした。

■個人情報ファイル簿の件数など

令和5年4月から「個人情報ファイル簿」を市ホームページで公表しています。個人情報ファイル簿の公表は、市がどのような個人情報のデータベースなどを保有しているかを明らかにするとともに、市民が自らの個人情報の利用状況を把握することができるよう、「個人情報の保護に関する法律」の改正により全国一律に設けられた仕組みです。

問行政課☎ 983-2618



◀詳細はこちら

情報

ご協力をお願いします 水道メーターの取り替え

水道メーターの法定有効期限前に、検診地区ごと取り替えを行っています。作業は「三島市指定上下水道工事店協同組合」が行います。作業員は身分証を携帯し、代表作業者は「三島市指定上下水道工事組合」の蛍光ベストを着用しています。

対象地区 谷田（小山中島）、平田、中島、南田町、塚原新田、市山新田、三ツ谷新田、笹原新田、山中新田、幸原町（旧幸原簡易水道）、千枚原、光ヶ丘（県営）、初音台、百合ヶ丘、加屋町、北田町、錦が丘、松が丘、三恵台

※実施時期は事前に各戸にポスティング（7～11月）

注▶立ち会い不要▶メーターボックスの上に物を置かないでください▶取り替え無料▶作業中は給水を停止▶取り替え後は一時的に水が濁る場合があるため、器具（浄水器・トイレ・洗濯機・給湯器など）についていない蛇口から水を流した後ご使用ください

問水道課 ☎ 983・2657

募集

参加者募集 緑のカーテンコンテスト

夏の地球温暖化対策として、身近な「緑のカーテン」のコンテストを開催します。皆さんが育てている、工夫を凝らした自慢の「緑のカーテン」の写真を撮って、ぜひご応募ください。

募集部門 個人の部、団体の部、幼稚園・保育園の部

審査 申込用紙と添付された写真による書類審査

表彰 入賞作品は10月頃表彰予定

※今年度は記念品の贈呈はありません。

問市内に設置された緑のカーテン

申・問 7月14日(月)～8月29日(金)の間に写真と申込用紙（ホームページからダウンロード可）を電子申請、メールまたは直接環境政策課

✉ kankyou@city.mishima.shizuoka.jp

☎ 983・2647



◀詳細・電子
申請はこちら

情報

申請をお忘れなく 国民年金学生納付特例

学生で国民年金保険料を納めるのが困難な場合、在学中の保険料納付が猶予される「学生納付特例」を申請することができます。

年度ごとの申請となりますので、昨年申請した人も継続を希望する場合は、改めて申請が必要です。新年度も同じ学校に在学する人は、送付されるはがき形式の申請書を返送するだけで継続の申請手続きができます。

※申請書は日本年金機構ホームページからダウンロード

持▶年金手帳、国民年金保険料納付書など基礎年金番

号がわかる書類▶学生証（表裏両面のコピー可）ま

たは在学証明書（原本のみ、コピー不可）

申マイナポータル、直接保険年金課国民年金係または

日本年金機構三島年金事務所

問日本年金機構三島年金事務所 ☎ 973・1166

問保険年金課 ☎ 983・2606



◀詳細は
こちら

募集

二十歳を祝う式典 企画運営メンバー募集

令和8年1月に開催される「三島市二十歳を祝う式典」の企画、運営を行う実行委員を募集します。門出を祝う式典をプロデュースしてみませんか。

任期 8月～令和8年1月まで（月1回程度）

場生涯学習センター

内記念品選定、ラジオ出演、インスタグラムの運営など

対次のすべてにあてはまる人

▶平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれ

▶8月から開催される委員会に参加できる

申・問 7月15日(火)までに電話またはメールで氏名、出身中学校、現住所、電話番号を生涯学習課

✉ syougai@city.mishima.shizuoka.jp

☎ 983・0883



昨年度の様子▶



【電子申請はこちらから】



と記載の記事は、左記コードからオンライン申込みができます。

詳しくは、市ホームページ (<https://www.city.mishima.shizuoka.jp/shinsei.html>)

第14回マナビストフェア

講演会

▼友の会(有料会員)S席
5000円

時 8月9日(土)午後1時30分～3時

場 生涯学習センター3階 講義室

テーマ ふるさと探訪 「富士山と三島あれこれ」

講師 飯田喜一さん(マナビスト会員)

展示

時 8月9日(土)午前10時～午後4時
8月10日(日)午前10時～午後3時

場 生涯学習センター3階

市民ギャラリー

テーマ 「富士山と三島」展

問 生涯学習課 ☎ 9833・0881

主催：マナビスト連絡会

市民文化会館自主文化事業

① 国府弘子アコースティック

トリオ with 岩崎宏美

時 10月25日(土)午後4時開場、午後4時30分開演

料 全席指定

▼ 一般 7700円

▼ 友の会(有料会員) 6930円

※ 小学生～25歳以下 4400円

※ 未就学児は膝上鑑賞無料

② 沖仁フラメンコギター「コンサート」

時 11月24日(月)振休)開場～午後4時30分、開演～午後5時

料 一般 S席 5500円

▼ 一般 A席 4500円

場 300・平日のみ)に持参
問 伊豆箱根鉄道鉄道部
☎ 9777・1207
商工観光まちづくり課
☎ 983・2656

▲ 詳細は
こちら

▼ 友の会(有料会員) A席
4000円

※ 未就学児入場不可

共通事項

場 市民文化会館 大ホール

友の会先行予約

① 7月20日(日) ② 7月26日(土)

午前10時からWEB予約、電話または直接文化会館窓口

一般販売 ① 7月27日(日) ② 8月2日(土)

午前10時からWEB予約、電話または直接文化会館窓口

問 市民文化会館 ☎ 976・4455

浴衣(ゆかた)着付け教室

浴衣の着方・着せ方を初心者でもわかりやすく指導します。

時 7月24日(木)午後7時～8時30分

場 北上文化プラザ2階 和室

講師 上庄子さん(北上公民館女性学級着付け教室講師)

対・定 市内在住・在勤の人(10人)

持浴衣、帯、ひも(3～4本)

申・問 7月15日(火)までに電子申請

講師 上庄子さん(北上公民館女性学級着付け教室講師)

対・定 採用を目指す市内の中小企業の経営者または採用担当者

会場 参加者30人(オンライン30人)

申・問 7月22日(火)までに電子申請

講師 上庄子さん(北上公民館女性学級着付け教室講師)

対・定 採用を目指す市内の中小企業の経営者または採用担当者

会場 参加者30人(オンライン30人)

申・問 7月22日(火)までに電子申請

講師 上庄子さん(北上公民館女性学級着付け教室講師)

企業ブランディング醸成セミナー

自社の魅力や強みを認識し、人材確保のために効果的に発信する手法を学ぶための座学や視察など、全3回のセミナーです。

第1回セミナー

時 7月25日(金)午後2時～4時

場 市民活動センター 第1・第2会議室(オンライン参加可)

講師 浅井由剛さん(京都芸術大学准教授・静岡県地域づくりアドバイザー)

企業ブランディング醸成セミナー

自社の魅力や強みを認識し、人材確保のために効果的に発信する手法を学ぶための座学や視察など、全3回のセミナーです。

第1回セミナー

時 7月25日(金)午後2時～4時

場 市民活動センター 第1・第2会議室(オンライン参加可)

講師 浅井由剛さん(京都芸術大学准教授・静岡県地域づくりアドバイザー)

企業ブランディング醸成セミナー

自社の魅力や強みを認識し、人材確保のために効果的に発信する手法を学ぶための座学や視察など、全3回のセミナーです。

第1回セミナー

時 7月25日(金)午後2時～4時

場 市民活動センター 第1・第2会議室(オンライン参加可)

講師 浅井由剛さん(京都芸術大学准教授・静岡県地域づくりアドバイザー)

企業ブランディング醸成セミナー

自社の魅力や強みを認識し、人材確保のために効果的に発信する手法を学ぶための座学や視察など、全3回のセミナーです。

第1回セミナー

時 7月25日(金)午後2時～4時

場 市民活動センター 第1・第2会議室(オンライン参加可)

講師 浅井由剛さん(京都芸術大学准教授・静岡県地域づくりアドバイザー)

企業ブランディング醸成セミナー

自社の魅力や強みを認識し、人材確保のために効果的に発信する手法を学ぶための座学や視察など、全3回のセミナーです。

第1回セミナー

時 7月25日(金)午後2時～4時

場 市民活動センター 第1・第2会議室(オンライン参加可)

講師 浅井由剛さん(京都芸術大学准教授・静岡県地域づくりアドバイザー)

企業ブランディング醸成セミナー

自社の魅力や強みを認識し、人材確保のために効果的に発信する手法を学ぶための座学や視察など、全3回のセミナーです。

第1回セミナー

時 7月25日(金)午後2時～4時

場 市民活動センター 第1・第2会議室(オンライン参加可)

講師 浅井由剛さん(京都芸術大学准教授・静岡県地域づくりアドバイザー)

お知らせアラカルト◀◀

【凡例】 時とき・場場所・内内容・講講師・費費用（記載なしは無料）・対対象・定定員・持持ち物・注注意事項・申申込み（記載なしは不要）・問問合せ

食でつなぐ国際交流

時 8月3日(日)

午前10時45分～午後3時30分

場生涯学習センター15階 料理

内ルーマニア料理の調理と試食

費▼一般2500円

▼会員1000円

定先着20人

持エプロン、三角巾

申7月17日(木)までに電子申請

申電子

間国際交流協会

976・1020

やさしい日本語講座

クイズやゲームなどで「やさしい日本語」を楽しく学びます。

時 8月3日(日)

午前10時～午前11時30分

場市役所本館 第2会議室

講吉開章さん（一般社団法人や

さしい日本語普及連絡会）

対市内在住の小学4年生～6年生

※保護者参加可

定先着20人

申7月11日(金)～24日(木)の間に電

子申請

申電子

間国際交流室 983・2645

家族介護教室in順天堂大学

大学教員が講師となり「移動・

移乗のきほんと用具の活用」を

テーマに効率的な介護方法を実習を含めて学ぶことができます。

時 8月6日(水)午前10時～正午

時30分、8月31日(日)午後1時

30分～3時(全2回)

場順天堂大学保健看護学部 11

内番教室・実習室2

講横山悦子さん（順天堂大学保

健看護学部教授）

対家族を介護している人、将来

に備えて学びたい人

定20人※応募多数時抽選

持かかとのある室内履き、動き

やすい服装

申・間7月18日(金)までに長寿政

策課 983・2759

申電子

第20回三島市発達障がい・療育

支援専門講座

時 8月8日(金)午前10時～午後4時

場市民文化会館 大ホール

テマ ▼午前～一般講座「発

達障害の理解」▼午後～専門

講座「発達障害を支援すると

いうこと」

講諭訪利明さん（川崎医療福祉

大学准教授）

対教諭・教員など学校関係者、

保育士、保健師、障がい福祉

関係職員、発達障がいなどに

関心がある人

定400人

申7月31日(木)までに電子申請

申電子

間発達支援課 975・1588

日本語学習支援者実践講座

時 8月9日(土)午前10時～午前11時

時30分、8月31日(日)午後1時

30分～3時(全2回)

場市役所大社町別館1階 防災

研修室(9日)、市役所本館第

2余議室(31日)

内9月～12月に開催する対話交

流型日本語教室の学習支援ボ

ランティア養成講座

講西村久美子さん（Grandeur

Global Academy 沼津校）

対日本語学習支援者初級講座受

講申または受講済みの人、日

本語学習支援ボランティアと

して活動経験がある人

定先着25人

持かかとのある室内履き、動き

やすい服装

申・間7月18日(金)までに長寿政

申電子

日本語の教え方講座

申7月17日(木)までに電子申請

申電子

間国際交流室 983・2645

時 9月5日、12日、19日、26日、

10月10日、17日、24日、31日、

11月14日、21日、12月5日、

12日の全12回（金曜日・午前

10時～11時30分）

場市役所中央町別館 第1会議室

内在住外国人に日本語を教える

ボランティア養成講座

費一般・2000円、会員・1

000円（別途テキスト代）

対市内在住・在勤・在学または

国際交流協会員

定20人（応募多数時は会員優先で抽選）

申・間8月1日(金)必着で電子申

請、メールまたははがきで下

の【基本事項】とメールアド

レス、会員・非会員の別、テ

キスト『みんなの日本語初級

交流協会 kokusai@city:mishi

ma.shizuoka.jp (411-8

666中央町5・5

申電子

976・1020

シニア向け運動教室（前期）

運動機能や口の機能の維持・向上、認知症予防の方法について学びます。

会場 北上文化プラザ

2階研修室2

社会福祉会館

4階大会議室

毎週木曜日午後・20人

9月4日～11月6日の

（全10回）

火曜日午後・15人

9月～11月の

6日～12日～12月～1月の

（全10回）

火曜日午後・15人

9月～11月の

4日～10日～11月～12月の

（全10回）

6日～12日～1月の

（全10回）



申込時の【基本事項】 ①事業名②郵便番号・住所③電話番号④参加者全員の氏名（ふりがな）、人数、年齢、⑤返信用あて名（往復はがきの場合）



【電子申請はこちらから】

申電子と記載の記事は、左記コードからオンライン申込みができます。

詳しくは、市ホームページ (<https://www.city.mishima.shizuoka.jp/shinsei.html>)第36回静岡県すこやか長寿祭
スポーツ・文化交流大会参加者募集

時9月～令和8年3月

場草薙総合運動場(静岡市)ほか

内卓球、テニス、囲碁、俳句など

スポーツ・文化全47競技予定

対県内在住の昭和42年4月1日

以前に生まれた人

注一部競技でねんりんピック20

26の代表選考を兼ねる

申・問公益財団法人しづおか健

康長寿財団

054・253・4221

間長寿政策課 983・2609

第29回静岡県すこやか長寿祭
美術展 作品募集

全出品作品が静岡県立美術館

県民ギャラリーに展示されます

(11月予定)

募集部門 日本画、洋画、彫刻、

工芸、書、写真の6部門

費2000円(出品料)

対県内在住の昭和42年4月1日

以前に生まれたアマチュアの

人が創作した未発表作品

※1部門1点まで。複数部門の

出品可

注ねんりんピック2026美術

展の選考会を兼ねる

申・問公益財団法人しづおか健

康長寿財団のホームページ、

または応募用紙で申込み

054・253・4221

間長寿政策課 983・2609

三島市エコパートナー
「環境パトロール」

中国麗水市武術太極拳交流会

太極拳演武×二胡 「ラボ演奏

一般参加者募集

友好都市の麗水市から来訪す

る武術太極拳交流団との交流会

で演奏する演奏者を募集します。

時10月19日(日)正午集合、演奏は

午後4時から

場北小学校 体育館

演奏曲 半山聽雨

間環境政策課 983・2647

第29回静岡県すこやか長寿祭
資源ごみ回収団体報奨金(前期)

申請予定の団体は、次の書類

の提出をお願いします。

全団体必須

報奨金交付申請書、

領収書や仕切り書の原本(集

めたごみの重さがわかる書類)

周知資料、振込口座指定書、委

任状

申・間7月18日(金)までに直接環

境政策課 983・2647

注29日の間に都市整備課窓口

で配布、またはホームページ

からダウンロード可)に記載

ねこによけ超音波発生装置の貸出

敷地内に侵入するねこに困っ

ている人に、超音波を発生させ

てねこを遠ざける機械を貸し出

しています。

貸出期間 貸出日から14日以内

環境・エコ

貸出台数 1世帯(事業者)あたり1台

対市内在住の人、市内に事業所を有する人

注▼台数に限りあり▼事前連絡必須▼電池(単2型乾電池4本)は自己負担▼申請場所以外での使用不可

申・問電話で環境政策課

0983・2646

申・問電子で環境政策課

0983・2646

▲詳細は市ホームページ

申・問電話で環境政策課

0983・2646

マナーを守って飼育しましょう

犬、ねこの飼い主はマナーを守って飼育をしましょう。

犬・ねこの飼い主のマナーについて

犬の登録手続を行い、狂犬病予防注射を接種し、鑑札と狂犬病予

(法律で義務付けられています。)

・必ずフンの後始末をする。

・しつけを行い無駄吠えをさせない。

・放し飼いやノーリードの散歩をしない。(とつさの時も飼い主がコントロールできるようにする。)

・危険を避けるため室内で飼う。

・飼いねこの登録制度を利用する。

(登録時に鑑札と首輪配布)

・工夫をあげる場合は時間とトイレを設置するなど周囲の住民に迷惑をかけないよう責任を持つ。

・飼いねこの飼育する。

・避妊去勢手術を行う。

※市が避妊去勢手術費を補助。

(雌は1匹につき1万5000円、雄は1匹につき1万円が上限)を予算の範囲内で支援。

※環境政策課へ事前申請必須



【電子申請はこちらから】

（申請）と記載の記事は、左記コードからオンライン申込みができます。

詳しくは、市ホームページ (<https://www.city.mishima.shizuoka.jp/shinsei.html>)



▲地方税お支払いサイト



▲納付方法について

- ▼納付方法の詳細は「[地方税お支払サイト](#)」より確認可能
- 問▼[固定資産税・都市計画税](#)
- 課税課 ☎ 983-2627
- ▼[国民健康保険税](#)
- 課税課 ☎ 983-2626
- ▼[介護保険料全般](#)
- 納付について
- 市税収納課 ☎ 983-2629

- 農商工連携・6次産業創出事業
- 費補助金
- 農商工連携・6次産業化の取り組みとして、市の農林畜産物を活用した商品やサービスの開発、ブランディング事業などを募集します。対象事業となつた場合には、事業経費の一部を補助します。

- 問▼[広島市平和祈念式中学生派遣](#)
- 時 8月5日(火)～6日(水)
- 問行政課 ☎ 983-2616

- 益供養後供物などの処理について
- 市では、益供養後の供物などの回収は対応していません。通常の家庭ごみと同様に適切に分別し、所定の場所に廃棄してください。また、精霊流しなどを行つた場合、供物が近隣住民の迷惑にならないよう、責任をもつて持ち帰りましょう。
- 問廃棄物対策課

- ▼[納付方法の詳細は「\[地方税お支払サイト\]\(#\)」より確認可能](#)
- 問▼[固定資産税・都市計画税](#)
- 課税課 ☎ 983-2627
- ▼[国民健康保険税](#)
- 課税課 ☎ 983-2626
- ▼[介護保険料全般](#)
- 納付について
- 市税収納課 ☎ 983-2629

- 農商工連携・6次産業創出事業
- 費補助金
- 農商工連携・6次産業化の取り組みとして、市の農林畜産物を活用した商品やサービスの開発、ブランディング事業などを募集します。対象事業となつた場合には、事業経費の一部を補助します。

- 問▼[広島市平和祈念式中学生派遣](#)
- 時 8月5日(火)～6日(水)
- 問行政課 ☎ 983-2616

- 林畜産業者（1次産業従事者）・その関係団体など
- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

■ 納期をお忘れなく

■ 納期限 7月31日(木)

- ▼[固定資産税・都市計画税第2期](#)
- ▼[国民健康保険税\(普通徴収\)](#)
- （第1期）[介護保険料第1期](#)

- ※[国民健康保険税の納税通知書](#)および[介護保険料の納入通知書](#)は7月中旬に発送予定

- 書は7月中旬に発送予定

- ※過去の放送内容は市ホームページ
- ページ「FM市長室」に掲載
- しています。

- 市では、8月を「平和都市推進月間」としています。

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

■ 平和都市推進月間

- 市では、8月を「平和都市推進月間」としています。

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

■ 口座振替の「案内

- 振替依頼用紙は市内各金融機関、郵便局、市役所にあります。

- ▼[金融機関、コンビニ以外にも](#)
- 地方税統一QRコード（e-L-QR）での納付ができます

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

■ 7月

8月	7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月
30日(月)	21日(月・祝)	14日(火)	9日(月)	2日(月)	23日(火)	16日(火)	30日(月)
31日(火)	22日(水)	17日(水)	12日(月)	5日(月)	18日(水)	11日(火)	29日(月)
1日(水)	13日(木)	18日(木)	13日(水)	6日(水)	19日(木)	12日(火)	28日(月)
2日(木)	14日(金)	19日(金)	14日(水)	7日(水)	20日(金)	15日(木)	29日(月)
3日(金)	15日(土)	20日(土)	15日(金)	8日(金)	21日(土)	16日(金)	30日(月)
4日(土)	16日(日)	21日(日)	16日(土)	9日(土)	22日(日)	17日(土)	31日(月)
5日(日)	17日(月)	22日(月)	17日(日)	10日(日)	23日(月)	18日(日)	1日(月)

■ 戦争の悲惨さを伝えるパネル展

- 時 8月1日(金)～8月15日(金) 平日午前8時30分～午後5時15分

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

■ サイレン吹鳴のお知らせ

- ▼戦争犠牲者の冥福を祈り、①広島平和記念日、②長崎原爆の日、③終戦記念日に1分間のサイレン吹鳴を行います。ご理解、ご協力をお願いします。

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

■ 発達支援相談の充実

- こども誰でも通園制度

- ▼[防災・減災体制の強化](#)
- 整備活用事業

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

令和7年度 下水道排水設備工事責任技術者試験

- 県内で公共下水道に接続する排水設備工事を行う工事店には、下水道排水設備工事責任技術者の専属が義務付けられています。

- 時 10月17日(金)

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

■ 市長が語る2025三島

- 市長がFMみしま・かんなみ（FM77.7MHz）にてお話しします。

- 時 午後0時40分から・午後5時20分から（1日2回、5分間）

- 過去の放送内容は市ホームページ
- ページ「FM市長室」に掲載
- しています。

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

■ 市長が語る2025三島

- 市長がFMみしま・かんなみ（FM77.7MHz）にてお話しします。

- 時 8月1日(金)～8月15日(金) 平日午前8時30分～午後5時15分

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

■ 市長が語る2025三島

- 市長がFMみしま・かんなみ（FM77.7MHz）にてお話しします。

- 時 8月1日(金)～8月15日(金) 平日午前8時30分～午後5時15分

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

■ 市長が語る2025三島

- 市長がFMみしま・かんなみ（FM77.7MHz）にてお話しします。

- 時 8月1日(金)～8月15日(金) 平日午前8時30分～午後5時15分

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

■ 市長が語る2025三島

- 市長がFMみしま・かんなみ（FM77.7MHz）にてお話しします。

- 時 8月1日(金)～8月15日(金) 平日午前8時30分～午後5時15分

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

■ 市長が語る2025三島

- 市長がFMみしま・かんなみ（FM77.7MHz）にてお話しします。

- 時 8月1日(金)～8月15日(金) 平日午前8時30分～午後5時15分

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

■ 市長が語る2025三島

- 市長がFMみしま・かんなみ（FM77.7MHz）にてお話しします。

- 時 8月1日(金)～8月15日(金) 平日午前8時30分～午後5時15分

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

■ 市長が語る2025三島

- 市長がFMみしま・かんなみ（FM77.7MHz）にてお話しします。

- 時 8月1日(金)～8月15日(金) 平日午前8時30分～午後5時15分

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

■ 市長が語る2025三島

- 市長がFMみしま・かんなみ（FM77.7MHz）にてお話しします。

- 時 8月1日(金)～8月15日(金) 平日午前8時30分～午後5時15分

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

■ 市長が語る2025三島

- 市長がFMみしま・かんなみ（FM77.7MHz）にてお話しします。

- 時 8月1日(金)～8月15日(金) 平日午前8時30分～午後5時15分

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

■ 市長が語る2025三島

- 市長がFMみしま・かんなみ（FM77.7MHz）にてお話しします。

- 時 8月1日(金)～8月15日(金) 平日午前8時30分～午後5時15分

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

■ 市長が語る2025三島

- 市長がFMみしま・かんなみ（FM77.7MHz）にてお話しします。

- 時 8月1日(金)～8月15日(金) 平日午前8時30分～午後5時15分

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

■ 市長が語る2025三島

- 市長がFMみしま・かんなみ（FM77.7MHz）にてお話しします。

- 時 8月1日(金)～8月15日(金) 平日午前8時30分～午後5時15分

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

■ 市長が語る2025三島

- 市長がFMみしま・かんなみ（FM77.7MHz）にてお話しします。

- 時 8月1日(金)～8月15日(金) 平日午前8時30分～午後5時15分

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

■ 市長が語る2025三島

- 市長がFMみしま・かんなみ（FM77.7MHz）にてお話しします。

- 時 8月1日(金)～8月15日(金) 平日午前8時30分～午後5時15分

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

■ 市長が語る2025三島

- 市長がFMみしま・かんなみ（FM77.7MHz）にてお話しします。

- 時 8月1日(金)～8月15日(金) 平日午前8時30分～午後5時15分

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

■ 市長が語る2025三島

- 市長がFMみしま・かんなみ（FM77.7MHz）にてお話しします。

- 時 8月1日(金)～8月15日(金) 平日午前8時30分～午後5時15分

- 申・問 8月8日(金)までに商工観光まちづくり課 ☎ 983-2766
- ▲詳細は [こちら](#)

【凡例】 時とき・場場所・内内容・講講師・費費用（記載なしは無料）・対対象・定定員・持持ち物・注注意事項・申申込み（記載なしは不要）・問問合せ

協会けんぽ健診のこ案内

協会けんぽ（全国健康保険協会）では、年度内1回に限り、
健康診断【被保険者（本人）には生活習慣病予防健診、被扶養者（家族）には特定健康診査】の費用補助を行っています。

それぞれの健診は、検査項目・対象年齢・補助額などが異なります。

本人用の案内は3月下旬に事業所宛に送付しており、被扶養者用の案内は4月上旬に被保険者のご自宅に送付しましたのでご確認ください。

その他詳しい内容は、協会けんぽホームページまたは協会けんぽ静岡支部へお問い合わせください。

健診実施期間

令和8年3月31日(火)まで

協会けんぽ静岡支部保健グループ

601(音声案内2番→2番)

問 健康づくり課

☎ 973・3700

会社を退職したときは年金の切替え手続きが必要です

20歳以上60歳未満の人が会社を退職し、農業者や自営業者、学生、フリーター、無職などに

なった場合、国民年金第1号被保険者（または第3号被保険者）への切替え手続きが必要です。

保険年金課 国民年金係
持健康保険（共済組合）脱退連絡票（免除申請をする場合は、離職証明書も必要）

マイナポータルを利用した国民年金の加入手続き・保険料免除申請などの電子申請について

マイナポータルを利用すると国民年金第1号被保険者の資格取得・種別変更、国民年金免除・納付猶予、学生納付特例および産前産後免除の電子申請がいつでも可能です。※詳細は日本年金機構ホームページ

問 保険年金課 ☎ 983・2606



▲詳細は
こちら

Pick Up!!

戦没者などの遺族へ 第12回特別弔慰金を支給

尊い犠牲に思いを致し、国として改めて弔慰の意を表すため、戦没者などのご遺族に特別弔慰金（記名国債）を支給します。

支給対象 戦没者などの死亡当時の遺族で、

①弔慰金の受給権者②戦没者などの子③戦没者などの父母、孫、祖父母、兄弟姉妹（生計関係、婚姻、養子縁組の状況によって順番が入れ替わります。）④①～③以外の三親等内の親族

で死亡当時まで引き続き1年以上生計関係にあった人）

支給内容 額面27万5,000円、5年償還の記名国債

請求期間 令和10年3月31日まで

※請求期間内に請求を行わない場合、第12回特別弔慰金を受けられなくなります。

申・問福祉総務課 ☎ 983・2610

7月は静岡県青少年の非行・被害防止強調月間

強調月間に合わせ、街頭啓発活動や青少年問題協議会、県内一斉夏季少年補導などさまざまな活動を行います。

内職相談…家庭外で働くこと

983・0886

申・問電話予約または直接商工観光まちづくり課 ☎ 983・2695

市内および近隣市町にお住まいの人開発を支援

受付 火～金曜日午前9時～11時
※土曜日午前9時～11時
後4時

地域の青少年は、地域で見守り、育てる

申・問電話予約または直接商工観光まちづくり課 ☎ 983・2695

市内および近隣市町にお住まいの人開発を支援

青少年と大人がふれあう地域の行事に積極的に参加しましょう。

地域の青少年声掛け運動

県教育委員会では、大人から青少年に積極的に関わり健やかな成長を支援する声掛け運動を展開しています。参加者には実行章（バッジ）をお渡します。

申・問参加申込書（市ホームページよりダウンロード）を直接生

涯学習課

983・0883



▲詳細は
こちら

申込時の【基本事項】 ①事業名②郵便番号・住所③電話番号④参加者全員

の氏名（ふりがな）、人数、年齢、⑤返信用あて名（往復はがきの場合）

スポーツ教室・プール教室の受講者募集【2025年度第2期】

スポーツ教室

【教室日程】

8月19日(火)～11月25日(火)

スケジュール・参加料
などの詳細はこちら



※各施設に設置のチラシでも
ご確認いただけます。

教室名	対象	教室名	対象	教室名	対象
三島市スポーツ協会		子ども		大人	
太極拳	一般 初心者	ワンパク体操	4歳以上の未就学児	シニア体操	60歳以上
硬式テニス	一般	ジュニアバレーボール	小学3～6年生	卓球(初級)	一般
中学生ソフトテニス	中学生	ジュニア卓球	小学生	卓球(中級)	一般
空手道	小学生～一般	ジュニアバドミントン①	小学3～6年生	卓球(上級)	一般
サッカー教室※1		ジュニアバドミントン②	小学3年生～中学生	レディースバレーボール	一般女性
キッズクラス	年中・年長	幼児体操	4歳以上の未就学児	レディースバドミントン(初級)	一般女性
チャイルドクラス	小学1・2年生	児童体操	小学生	レディースバドミントン(中級)	一般女性
ジュニアクラス	小学3～6年生	ベビーボディ操	生後2カ月～ハイハイの子と親	一般バドミントン	一般
スポーツ教室		親子健康体操	1歳6カ月～3歳の子と親	健康エクササイズ	40歳以上
さわやかトリム(A)	40歳～74歳	キッズHIP HOP	4歳～小学2年生	コンディショニングストレッチ	一般
さわやかトリム(B)	75歳以上	HIP HOP(ベーシック)	小学生	社交ダンス(初・中級)	20歳以上
健康増進	一般	HIP HOP(アドバンス)	小学4年生～高校生	大人HIP HOP	高校生以上
剣道※2	小学生～高校生	中学生卓球	中学生	美ママエクササイズ※3	5カ月～3歳の子と母親
	一般	硬式ジュニアテニス(ベーシック)	小学生 初心者	硬式テニス(初級)	一般
※1 エスパルスサッカースクールコーチが指導		硬式ジュニアテニス(ステップアップ)	小学生 中級者	硬式テニス(初・中級)	一般 ※試合経験者
※2 防具のない初心者も参加可		硬式キッズテニス	4歳以上の未就学児 初心者		
※3 お母さんが対象。子どもは室内で遊びながら待ちます。		硬式ジュニアテニス(マスター)	小学生 中・上級者※経験者		
※一般=18歳以上の人		硬式ジュニアテニス(アドバンス)	小学5年生～中学生		

* 1 エスパルスサッカースクールコーチが指導
* 2 防具のない初心者も参加可
* 3 お母さんが対象。子どもは室内で遊びながら待ちます。

※一般=18歳以上の人

温水プール教室

【教室日程】

9月9日(火)～12月13日(土)

スケジュール・参加料
などの詳細はこちら



※各施設に設置のチラシでも
ご確認いただけます。

教室名	対象	教室名	対象	
大人		水中運動自由教室*6		
スイムレッスン	15歳以上(中学生不可) 初心者～中級者	TR Yビクス		
スイムマスター	15歳以上(中学生不可) 中級者～上級者	オリジナルアクア		
シニアスイム*4	60歳以上 初心者～	かんたんアクア		
スイムレッスン・マスター	15歳以上(中学生不可) 初心者～上級者	アクアマスター	18歳以上(高校生不可)	
膝・腰痛改善教室	60歳以上	リズムウォーキング		
水中ウォーキング	18歳以上(高校生不可)	トレーニングアクア		
子ども		コアトレアクア		
キッズスイム*5	4歳以上の未就学児	すこやか水中ウォーキング		
ジュニアスイムI	小学1～3年生 初心者			
ジュニアスイムII	小学4～中学生 初心者～上級者			

* 4 各泳法の習得を目標とするクラス。

* 5 アームヘルパーが必要。(受付にて随時販売)

* 6 はがきでの申込みは不要。

(当日会場にて受付・支払い)

申込締切(ハガキの場合は必着)

8月13日(水)

【オンライン申込方法】
左記の申込サイトから申込み(新規登録が必要です)
の人は会員登録が必要です
【往復はがき】
往信裏面に①氏名(ふりがな)、申込者が未成年の場合は、保護者の氏名も記入②生年月日、年齢、学年③性別④住所⑤電話番号・メールアドレス⑥希望教室名、曜日⑦前回受講していた教室名、曜日を記入。返信表面に自分の住所、氏名を記入し市民体育館・市民温水プールへ⑧411-0033文教

窓口 市民体育館・市民温水プールの窓口
町2・10・57 温水プールへ⑧411-0033文教

オンライン申込



問合せ
市民体育館⑨87-7570
市民温水プール⑨80-5757
▼健康状態が不安な人は、事前に医師の許可を受けてください
▼教室開始後の返金不可
▼キャンセルは要連絡

※結果はメール(はがき・窓口で申込みの場合は返信はがき)にて連絡
▼スポーツ教室は締切後2週間以内、プールは9月2日(火)までに結果が届かない場合はご連絡ください
▼1人1教室につき1通

※当選通知用返信はがき(窓口販売)が必要

※結果はメール(はがき・窓口で申込みの場合は返信はがき)にて連絡

夜間・休日に急病になったときは

科目	内科・外科・小児科		外科	耳鼻科・眼科 産婦人科	休日の歯科診療		
担当医療機関	三島メディカルセンター (南本町4・31)		沼津夜間救急 医療センター (日の出町1・15)	三島消防署※当番医を紹介			7月6日(日) 高木歯科医院(長伏) ☎977-8880
連絡先	☎972-0711		☎926-8699	☎972-5800※問合せのみ			7月13日(日) 三島中央町たきの歯科(中央町) ☎957-1718
平日夜間	午後6時～10時		午後8時30分～ 翌日午前7時	午後10時～ 翌日午前9時			
土曜日	午後2時～9時						
日曜日 祝日	午前9時～ 午後9時	午後6時～ 翌日午前7時	午後9時～ 翌日午前9時	午前8時～ 午後5時			
備考	119番での問合せはご遠慮ください。 番号をよく確かめておかけください。 受診時は、保険証を持参してください。						

歯科診療時間 午前9時～午後4時
 ※詳細は市ホームページの「歯科休日診療当番表」をご覧ください。



◀詳細はこちら

夜間・休日相談先

- 休日夜間対応医療機関電話案内サービス☎0570-000-692 (ナビダイヤル)
- 救急安心電話相談☎#7119、☎054-204-7119 (24時間対応)
- 子どもの救急電話相談☎#8000、☎054-201-9910 (24時間対応)
- 精神科救急情報☎054-253-9905 (24時間対応)
- 救急協力医テレホンサービス☎983-0116
- 三島メディカルセンター☎972-0711 (音声ガイダンス)

ほけんの相談・健診・講習

事業	日	時間	対象・内容	会場
乳幼児健康相談会	7月8日(火)	予約制(電子申請) ※人数制限あり	QRコード ◀電子申請	身体計測、保健師相談、栄養相談、歯科相談
前期離乳食講習会	7月2日(火) 8月6日(火)	午前10時～11時30分 (受付:午前9時45分から)	QRコード QRコード	前期 (満4～5ヶ月児)
後期離乳食講習会	7月16日(火) 8月20日(火)	※予約制(電子申請)	QRコード ▲前期 QRコード ▲後期	後期 (満8～9ヶ月児)
総合健康相談会	7月8日(火) 8月12日(火)	予約制(電子申請) ※人数制限あり	QRコード ◀電子申請	血圧・体脂肪・野菜摂取状況測定または骨強度測定・生活習慣病に関する相談など
栄養個別相談会	7月9日(水) 8月13日(水)	午前9時～午後3時30分 要予約☎973-3700		大人の生活習慣病予防の食事や偏食・小食・過食などの食事に関する困りごとの相談
精神保健福祉総合相談	7月7日(月) 9月10日(月)	要予約 東部健康福祉センター☎920-2087		医師による心の病気や悩みについての相談
酒害相談	7月1日(火) 8月5日(火)	午前10時～正午 ※要予約☎973-3700(緊急時は日程調整可)		本人や家族のアルコールによる悩み相談
もの忘れ相談	7月15日(火)	午前9時～正午 ※要予約☎983-2689		もの忘れを心配している本人・家族を対象とした、認知症地域支援推進員などによる相談
高次脳機能障害医療等総合相談	7月8日(火) 9月9日(火)	要予約 東部健康福祉センター☎920-2087		高次脳機能障害についての相談
こころの電話相談	月～金曜日 (祝日を除く)	午前8時30分～11時45分、午後1時～4時30分 ※専用電話☎922-5562		こころの悩み相談
ひきこもり個別相談		電話相談は随時、来所相談は要予約 東部健康福祉センター☎920-2087		ひきこもりに関する本人・家族のための相談
エイズ検査・梅毒検査 肝炎ウイルス検査など		検査により曜日・時間の指定あり ※要予約 東部健康福祉センター☎920-2109		各種採血検査など
すみれの会	7月30日(火)	要予約		大切な人を自死で亡くした人が語り合う会
依存相談	7月3日(木) 14日(木)、17日(木)	静岡県精神保健福祉センター☎054-286-9245		アルコール、薬物、ギャンブルなどの依存問題についての相談
子どもの不登校などの相談	毎週 水・金曜日	午前9時～午後4時 ※要予約 県総合教育センター☎0537-24-9738		不登校・非行などの学校生活や家庭教育または子どものこころに関する相談
				県立沼津視覚特別支援学校

5月 21 日(水)

《長伏小学校》



ボールの投げ方教室

長伏小5・6年生を対象に、静甲株式会社女子ソフトボール部の選手をゲストティーチャーに迎えた「投げ方教室」が開催されました。

5月 21 日(水)

《生涯学習センター》



講演会「ヒアリングフレイルを予防しよう」

「みみサポートみしま事業」のスタート記念イベントとして、本橋耳鼻咽喉科医院の西脇宜子院長による講演会が開催されました。

5月 24 日(土)・25 日(日)

《市内》



第13回みしま花のまちフェア

会場には多くの皆さんのが訪れ、白滝公園などに展示された花のオブジェと写真を撮影したり、マルシェなどに参加して、イベントを楽しんでいました。

6月 2 日(月)

《市長応接室》



ベルテックス静岡 2024-25 シーズンの熱戦を報告

B2リーグ昇格2年連続でプレーオフ進出を果たしたベルテックス静岡の三島市出身 岡田雄三選手らがシーズン報告のため市役所を訪れました。

5月 23 日(金)

《南小学校》



南小学校「レパートリー発表会」

6年生に受け継がれる器楽合奏「レパートリー」で演奏された「ドナウ河のさざなみ」は、練習の成果が発揮され、迫力ある壮大な一曲となりました。

5月 28 日(水)

《市役所》



花壇コンクール表彰式

昭和51年から続く「花壇コンクール」では今回80回目の表彰式が行われ、55件の応募から市長賞や会長賞などが授与されました。



Instagram



Facebook



X (旧Twitter)

6月5日(木)

《市民文化会館》



環境美化推進大会・環境講演会

環境美化活動で功績のあった7団体と3人の表彰や、篠原洋一さんによる環境講演会が開かれ、環境問題への意識と関心を深める1日となりました。

6月9日(月)

《市長応接室》



佐野篤希選手 日本ユース・フライ級王座決定戦優勝

三島市出身の佐野篤希選手が「第135回フェニックスバトル・日本ユース・フライ級王座決定8回戦」で優勝し、市役所で報告会が行われました。

6月9日(月)

《市長応接室》



小林叶実選手 全国レスリング選手権準優勝

「沼尻杯第51回全国中学生レスリング選手権大会」において、三島市在住の小林叶実選手（錦田中3年）が準優勝に輝き、報告に市役所を訪れました。

6月2日(月)

《市長応接室》



日本大学国際関係学部硬式野球部「全国大会出場」

東海地区大学野球春季選手権大会において見事優勝、「第74回全日本大学野球選手権大会」への出場を決め、その報告のため市役所を訪れました。

6月8日(日)

《生涯学習センター》



歯と口の健康まつり

歯科衛生士体験や石こう手形づくりなど、さまざまなイベントブースが用意され、来場した皆さんは楽しみながら歯の大切さを学んでいました。

6月9日(月)

《市長応接室》



平田恵里選手 全日本アーチェリー選手権優勝

三島市アーチェリー協会所属の平田恵里選手が「第54回全日本フィールドアーチェリー選手権リカーブ女子部門」で優勝し、報告会が行われました。

9月号への掲載の申込み
は、7月14日(月)までに
電子申請



【申込みの注意事項】

申込みの際は、掲載基準を確認のうえ、
申請してください。※掲載基準を満たして
いない場合、掲載はできません。

掲載基準

- ・費用は、無料もしくは実費程度のもの(営利性がないもの)
- ・広く市民を対象とするもの
- ・申込期限および開催日が、各月10日以降の事業(9月号に掲載する場合は、9月10日以降の事業)

◀掲載基準など詳細は
市ホームページ

文化

一般社団法人 日本影絵劇協会公演 「おむすびころりん」

■8月3日(日)午後2時～3時 ■生涯学習センター多目的ホール
内 楽しい歌と影絵がいっぱい詰まったミニシアターを親子で鑑賞
1,200円(4歳以上) ■小学3年以下の親子 ■先着30人 ■申込・問前日までに電子申請または電話で三島おやこ劇場・水口 090-7912-3651



第3回演奏会弦楽のひびき

■8月10日(日)午後1時30分(開場:午後1時) ■市民文化会館小ホール
内 曲目: ブランデンブルク協奏曲第3番(バッハ)、ヴァイオリン協奏曲「四季」より「夏」(ヴィヴァルディ)、弦楽六重奏曲第1番(ブルームス)、ヴァイオリン独奏:湯原好恵、指揮:芹澤卓弥
1,000円 ■300人 ■未就学児の入場不可 ■電子申請または直接市民文化会館 Hibiki Chamber Orchestra 090-3093-7558



このコーナーは、市内で活動する皆さんの主催するイベントや会員募集を紹介するものです。掲載申込みに関する詳細は市HPをご覧ください。

■広報広聴課 983-2620

三島市 市民活動団体応援 検索

三島シニアアンサンブル団員募集

■毎月第2、第4木曜日午前10時～11時 ■伊豆ゲートウェイ函南交流室
内 バイオリン、チェロ、マンドリンなどの楽器を習っている人、一緒に演奏してみたい人を募集
500円 ■シニア(50歳からも可) ■15人 ■楽器、譜面台 ■申込・問三島シニアアンサンブル・佐藤 977-7022

スポーツ・健康

初心者弓道教室生徒募集

■7月23日～10月29日の毎週水曜日午後7時～9時(全15回) ■三島大社弓道場
内 弓道初心者や長期ブランクのある経験者に弓道の基礎を指導
9,000円(全15回分) ■18歳以上 ■先着20人 ■体操服、足袋(白) ■申込・問7月15日(火)までにメールに住所、氏名、生年月日、電話番号を記入して三島市弓道連盟・木村 070-2211-0016 kaerukun@tbk.t-com.ne.jp

その他

夏休み親子しいたけ教室

■7月20日(日)～31日(木)午前10時～正午 ■中270・4内
夏休みの宿題や絵日記などに使えるしたけ教室
500円 ■3歳児～小学6年生 ■保護者同伴 ■当日朝5時までに「じゃらんnet」より申込み
問農業を未来につなぐ会・持田 090-4181-1707



「チャレンジワークショップ」開催

■①7月21日(月・祝)②25日(金)③29日(火)④8月3日(日) ■みしまプラザホテル
内 ①親子でダンス②己書③ディンプルアート④子どもの将棋体験教室
1,500円②④ 1,000円 ■小学生※①のみ園児・親も可 ■先着30人 ■電子申請(定員になり次第締め切り) ■みしまプラザホ
テル 972-2121



ほっと一息 子育てトーク

「親のしゃべりば」開催

■7月27日(日)午後1時30分～4時 ■北上文化プラザ2階研修室3
内 子育てや不登校など悩みを抱える保護者同士でのんびりおしゃべり
対子育てに悩んでいる保護者 ■入退室自由、託児可 ■申込・問開催日の4日前までにメールでボランティア団体 Lien
lianri.an918@gmail.com



徳倉夏まつり 2025

小学校卒業10周年事業

■8月2日(土)午後3時30分～8時 ■徳倉小学校
内 「小学校卒業10周年記念同窓会」と題し、模擬店や抽選会などの各種イベントを楽しみながら交流
地域を問わず平成15年度生まれ(小学校卒業後10年目)の人 ■徳倉夏まつり実行委員長・菅田 989-9266

山歩きに興味のある人募集

■毎月第2水曜日午後7時 ■錦田公民館
内 体力増強、免疫力アップ、ストレス緩和に最適な登山やハイキング
年会費3,000円(別途:入会金、交通費、保険料) ■定10人 ■筆記用具
内 男女年齢問わず健康で1日3時間以上歩ける人 ■氏名、住所、連絡先を記入したものをFAXで'96三南会
FAX 971-9660 ※随時募集
問'96三南会・根上 971-9660

「思考力」と「計算力」を育む 子どもの麻雀教室

■毎週土・日曜日午後4時～6時 ■コミュニケーションスペース大宮
内 お子様の論理的思考力や計算力向上に役立つ麻雀教室
1回1,500円 ■小学生4年生～中学校2年生と希望があれば保護者
8人(事前予約制) ■申込・問電話で三島健康麻雀教室・芹澤
080-8035-1831



歴史の小箱

No.437

戦争で失われた 梵鐘と「時の鐘」

はないけれど使っていない金属製品)の回収の徹底を呼びかけるようになりました。

十六年には金属回収がより強

力に推進されることになり、全

国的な回収体制が整えられ、國

民から直接資源を回収するよう

になります。この時点ではまだ

工場・事業所に重点が置かれて

おり、一般家庭については代替

不可能な必需品は対象外とされ

ましたが、同年十二月に太平洋

戦争が開戦したことで、事態は

より逼迫したものとなっていました。

神社・寺院・教会などからの

回収は、すでに一部で行われて

おり、山と積まれた金属製品を

背景に鐘を一点ずつ撮影した写

真が遺っています(写真①)。

また拓本もとられたらしく、「昭

和十七年末供出 梵鐘托本写

いましたが、昭和十七年に「特

別回収実施要項」が公表され、

直接信仰・礼拝の対象となるも

の、歴史上・美術上、または由

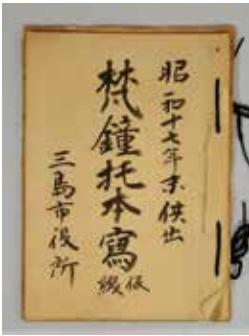
緒の上で特に保存の必要がある

今年は終戦から八〇年を経た
節目の年にあたります。戦時下
において、軍事上必要とされる
物資の充足は、なにより優先さ
れました。資源(特に金属)の
とぼしい日本では、それをどの
ようにして確保するかが課題と
なつており、官・民から多くの
金属製品が回収されました。

日中戦争がはじまった昭和
十二年(一九三七)、政府は回
収機構を整えて、鉄くず(廃品)
の回収をはじめました。そして
戦況が泥沼化していくと、官公
署の備品を中心に、廃品の回収
だけでなく、非利用品(廃品で



▲①供出された「時の鐘」



▲②「昭和十七年末供出
梵鐘托本写 (仮綴)」

この時、写真撮影が行われて
おり、山と積まれた金属製品を
背景に鐘を一点ずつ撮影した写
真が遺っています(写真①)。

また拓本もとられたらしく、「昭

和十七年末供出 梵鐘托本写

(仮綴)」(三島市役所作成、写

真②)には、それぞれの拓本の

銘文が書き写されています。同

資料を見ていくと、明治・大正

铸造のものが各一口あり、残り

十三口は江戸時代に铸造された

ものであったことがわかります。

これら資料からは、写真と拓

本という二つの方法でその姿を

なんとか後世に伝えようとする

当時の人々の複雑な心情がうか

がえます。

ものを除いて、供出するよう通
達されたことで、より強制的に
進められることとなりました。

十七年末、三島市域(中郷村

合併以前)からは、寺院の十四

の梵鐘と江戸時代に三島宿で時

を報せた「時の鐘」(宝暦十一

年(一七六一)铸造)、三石神社

境内に現存の鐘は昭和二十五年

铸造のもの)が供出されていま

す。

この時、写真撮影が行われて

おり、山と積まれた金属製品を

背景に鐘を一点ずつ撮影した写

真が遺っています(写真①)。

また拓本もとられたらしく、「昭

和十七年末供出 梵鐘托本写

(仮綴)」(三島市役所作成、写

真②)には、それぞれの拓本の

銘文が書き写されています。同

資料を見ていくと、明治・大正

铸造のものが各一口あり、残り

十三口は江戸時代に铸造された

ものであったことがわかります。

これら資料からは、写真と拓

本という二つの方法でその姿を

なんとか後世に伝えようとする

当時の人々の複雑な心情がうか

がえます。

ぼくのおじいちゃん

当番 さの あいりつく



みしま思い出写真館

公開中



市公式 YouTube

～三島の過去を知って、三島の未来を考える～

問：広報広聴課 983・2620

広報
三島

7



水上遊歩道完成
(昭和34年)



三島夏まつり
(昭和40年代)



子供会こいのぼり大会
(昭和43年)



大通り
(昭和47年)



三島駅南口
(昭和47年)



楽寿園キリン舎
(昭和50年代)



東本町幸原線（現日清プラザ東側）
(昭和54年)



三島夏まつり
(昭和56年)



三島駅開設50周年記念行事
(昭和59年)



門前町下田街道まつり
(平成8年)



フェスタ大場川
(平成10年)



長伏プール
(平成13年)

発行／三島市元411・8666北田町4-47
編集／三島市広報広聴課／055-975-3111(代表)
印刷／ナポー㈱ 発行部数／43,100部

市の人口(前年比)／104,237人(-87人)
男／50,877人(-57人) 女／53,360人(-30人)
世帯数／50,054世帯(+5世帯)※令和7年5月31日現在